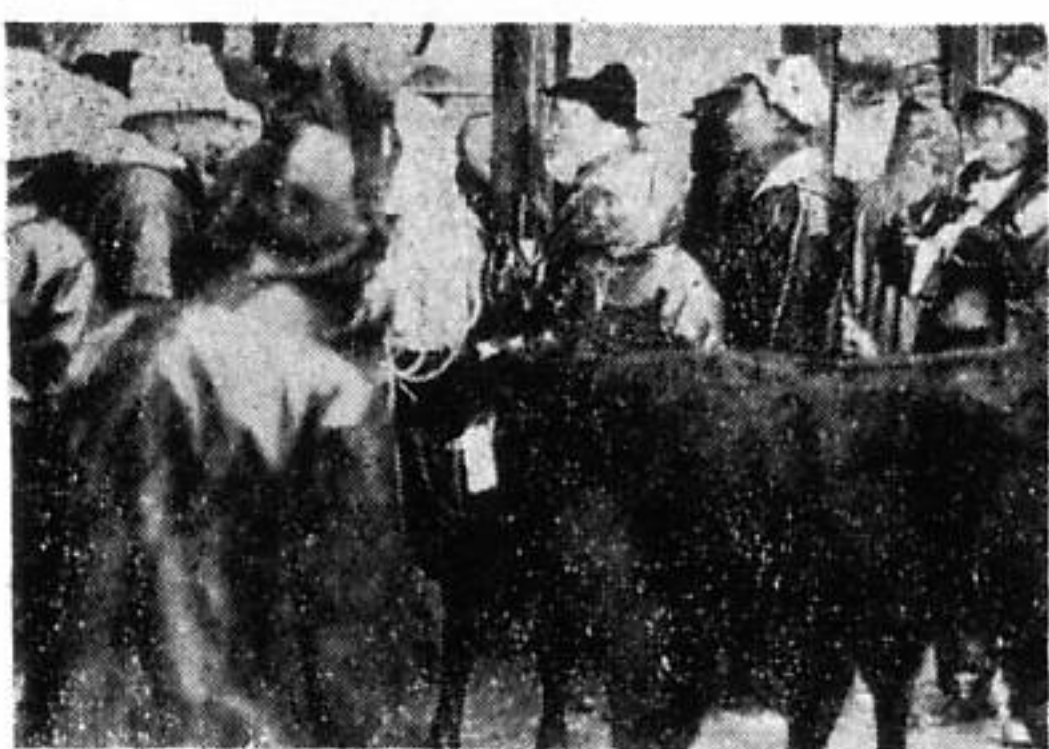


寝る前に火の点検
プロパン・石油
火が早い

一月二六日から一週間
秋季無火災県運動が行な
われている。火災予防は週
間だけでなく日々の心がけ
として大切である。
これらの季節は空気が乾
燥し、火災がおこりやすく
また冬期などのため逃げ
場を失うことなどから、人
命まで灰にしてしまう。
最近手に入る燃料として
プロパンガス、石油などが、
かなりの家庭でもはやさ
れているが、これらは火が
早いだけにひとつあやまる
と、とんだ大事故をひきおこ
す危険をはらんでいる。
プロパンガスには直射日光
をあてない。
ガスもれがないか確かめる
使用後は元栓をかくししめ
る。火を使う近くに石油を
おかない。火気と、のしだ
て障子の距離は十分に。ま
た寝る前には火の点検を習
慣づけてい。

報 村 利 由 東

No. 125 1967・12・1
発行 秋田県東由利村役場 印刷 K K 本間印刷所
毎月1日発行(1部8円) 昭和42年7月21日第3種郵便物認可

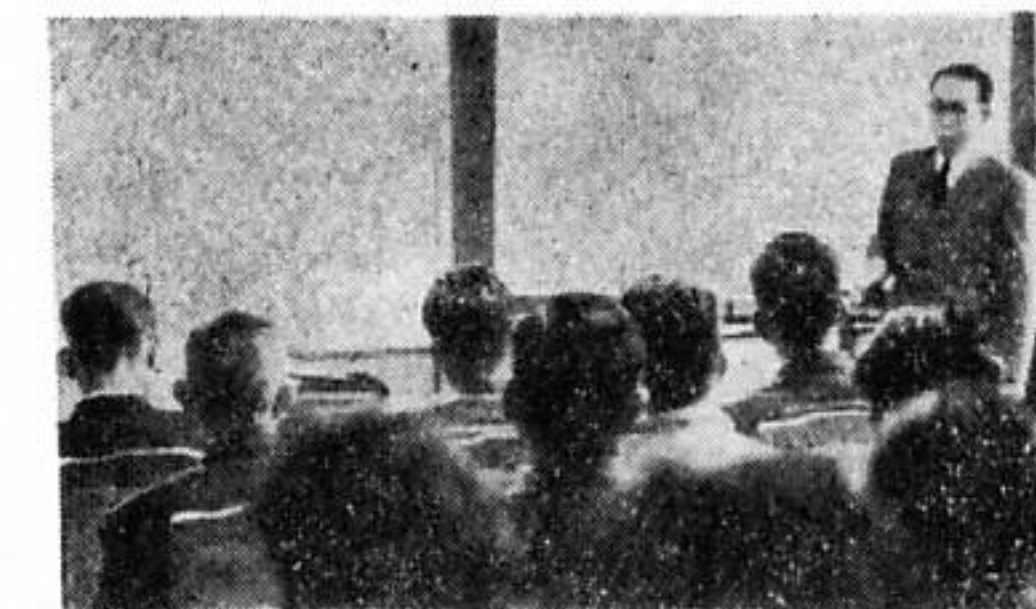


優良牛せりあがる ことし最後の家畜市場

せり上げられた。
なお最高価格は雄一三
五、一〇〇円松沢高橋
八右門、高屋小野力
男、月令六カ月。
雌二〇九、一〇〇円時
雨山佐藤源吉、月令五
カ月余。
また最低価格は雄五〇
千円、月令三カ月弱。
雌六〇、二〇〇円、月
令四カ月。平均価格雄
八二、六八〇円。雌一
〇三、二四〇円。総売上
高一、三六五千元円
であった。

【写真は今年最後の市場】 4日から人権週間

昭和三十三年一月一日第三
回国連総会で世界人権宣言が
採択され、その後各国では毎
年同日を「人権デー」とし記
念日にしている。
わが国では、毎年一月四日
から一〇日までを「人権週間
」に定める人権尊重の考えをひ
ろく普及している。



11月15日午後1時から、人文
地理、人口問題に詳しい秋田
大学の宮崎礼次郎助教授によ
る題して「農村における人口
問題」の講演会が開かれた。
この講演会は、本荘、由利連
合PTA、本村連合PTA、
本村公民館共催によるもので
二時間半余にわたる内容ゆた
かなものであった。

：日本の人口は一億
を突破、世界の七番
目にランクされている。先進
諸国の人口問題としては出生
力の低下と人口の都市集中化
がさかんに進んできた。
わが国は終戦直後、海外から
の引あげ者それともなう空
前のベビーブームで人口は急
げきに増したが昭和五五年か
ら三〇年にかけて、もっぱら経

人口の流れ高所得の場所へ

講演・農村における人口問題から

：わが国でも人口の都市集
中化がさかんだが国が豊かに
なろうとする段階では必然的
に出てくることである。
最近第一次産業に従事する人
口の割合が二五%をわっている。
これは第二次第三次産業
とくらべて経済成長の速度がち
がうという問題をかかえてい
る。

：世界の人口は、いま急げ
きに増加しつつある現在約三
三億であるが昭和二六年から
三〇年にかけては年々四五
万ずつ、さらに三九年から四
〇年にかけては六五五万の増
加がみられた。
これは出生が増したためでなく
薬品、医療の発達で日本をの
ぞく東南アジア、アフリカ、
中南米など後進国の
死亡率が低くなった
ためのものである。

：農産物の価格または需要
というものは賃金の伸びに見
合いついていく性質のもので
ある。
：さて東由利村はどうなる
か、ですが光明に調べた上で
ないと責任の重い話になるの
でさしひかえるが、
私見として農業と意
欲的にとり組める人
を育てる行政指導が
あってよいと思う。
また農村企業を化工
にまでもっていく。本荘など
農村都市に雇う能力のある
企業をつくるべきとも考える
農村の人といえども生活だけ
は都会化している現状ではお
金がほしい時代であり近くで
得られなければ出稼ぎなど変
則的な姿が現れてくるとい
うわけだ。

ザツコ又線など発注
村長から役場職員に配置が
え乳用牛、肉用雌牛など家

その例証として納期内に完納
が指摘される。

：日本の人口は一億
を突破、世界の七番
目にランクされている。先進
諸国の人口問題としては出生
力の低下と人口の都市集中化
がさかんに進んできた。
わが国は終戦直後、海外から
の引あげ者それともなう空
前のベビーブームで人口は急
げきに増したが昭和五五年か
ら三〇年にかけて、もっぱら経

：農産物の価格または需要
というものは賃金の伸びに見
合いついていく性質のもので
ある。
：さて東由利村はどうなる
か、ですが光明に調べた上で
ないと責任の重い話になるの
でさしひかえるが、
私見として農業と意
欲的にとり組める人
を育てる行政指導が
あってよいと思う。
また農村企業を化工
にまでもっていく。本荘など
農村都市に雇う能力のある
企業をつくるべきとも考える
農村の人といえども生活だけ
は都会化している現状ではお
金がほしい時代であり近くで
得られなければ出稼ぎなど変
則的な姿が現れてくるとい
うわけだ。

■四三年度に国民健康保険
事業のなかに保健婦を設置し
たらどうか、との研究案が佐
藤謙吉議員から提出、話し合
われた。
村が広いので一人で走りまわ
るのも困難と思われる。
一人でも置かないよりは住民
のしあわせが増す。
個人指導には限界があるので
集団指導の方向にもっていく
とよい。仕事のしかただが内
部事務にのみ追われたいよ
う配慮してやるべきだ。

学校給食すすめよう
村の学校給食をすすめよう
として、佐藤要次議員から研
究案が提出。
市郡内ではほとんど実施し
ているが村内の現況は低い。
先進地の例から父兄の負担も
重すぎると感じない。村内各
校に設備の不均こうがあれば
是正すべき時期と思う。
教育委員会でもセンター方式
によらず学校個々に設備した
いが結論を見い出していない
二〇日玉米小学校で研究の機
会をもつて勉強したい。

納税率10%伸びる
三年連続完納めざそう
村税の納付状況は一〇月末現
在で七五%に達し前年度同期
の六五%にくらべ一〇%の伸
びを示している。
本年の納税率が伸びた原因と
して豊作に恵まれたこともあ
げられるが、それにもまして
過去二カ年連続一〇〇%完納
という実績をとうして村民の
関心と理解がたかまったこと
が指摘される。

：このままの出生率では、
わが国の人口は減っていくと
いわれている一カッブル二、
一四人産めば問題ないが、一
九九人しか産んでいない。
これは結婚年齢がおそいこと
にもよるし、少なく産んで自
分の生活をエンジョイしたい
階層がふえてきたこともある

：農産物の価格または需要
というものは賃金の伸びに見
合いついていく性質のもので
ある。
：さて東由利村はどうなる
か、ですが光明に調べた上で
ないと責任の重い話になるの
でさしひかえるが、
私見として農業と意
欲的にとり組める人
を育てる行政指導が
あってよいと思う。
また農村企業を化工
にまでもっていく。本荘など
農村都市に雇う能力のある
企業をつくるべきとも考える
農村の人といえども生活だけ
は都会化している現状ではお
金がほしい時代であり近くで
得られなければ出稼ぎなど変
則的な姿が現れてくるとい
うわけだ。

下郷分校々舎新築に前進
国保事業に保健婦設置せよ
本荘高校下郷分校々舎の新築のこと
は、さきの議員協議会で来年度着工を
めざし県に陳情する、との話し合
いがあった。その後県でも好意的に進めら
れているので、村の体勢が前進するよ
う村長から相談事項として提出協議し
た。

仮称下郷分校々舎建設促進委員会をつ
くり人選は村長、議長に一任する
ことに決定、これで若いエネルギー発
散の場としての適地、校舎の規模など
専門的に検討をすすめ前進させること
になった。

：日本の人口は一億
を突破、世界の七番
目にランクされている。先進
諸国の人口問題としては出生
力の低下と人口の都市集中化
がさかんに進んできた。
わが国は終戦直後、海外から
の引あげ者それともなう空
前のベビーブームで人口は急
げきに増したが昭和五五年か
ら三〇年にかけて、もっぱら経

：農産物の価格または需要
というものは賃金の伸びに見
合いついていく性質のもので
ある。
：さて東由利村はどうなる
か、ですが光明に調べた上で
ないと責任の重い話になるの
でさしひかえるが、
私見として農業と意
欲的にとり組める人
を育てる行政指導が
あってよいと思う。
また農村企業を化工
にまでもっていく。本荘など
農村都市に雇う能力のある
企業をつくるべきとも考える
農村の人といえども生活だけ
は都会化している現状ではお
金がほしい時代であり近くで
得られなければ出稼ぎなど変
則的な姿が現れてくるとい
うわけだ。

：農産物の価格または需要
というものは賃金の伸びに見
合いついていく性質のもので
ある。
：さて東由利村はどうなる
か、ですが光明に調べた上で
ないと責任の重い話になるの
でさしひかえるが、
私見として農業と意
欲的にとり組める人
を育てる行政指導が
あってよいと思う。
また農村企業を化工
にまでもっていく。本荘など
農村都市に雇う能力のある
企業をつくるべきとも考える
農村の人といえども生活だけ
は都会化している現状ではお
金がほしい時代であり近くで
得られなければ出稼ぎなど変
則的な姿が現れてくるとい
うわけだ。

11月16日
議会研究会
本荘高校下郷分校々舎の新築のこと
は、さきの議員協議会で来年度着工を
めざし県に陳情する、との話し合
いがあった。その後県でも好意的に進めら
れているので、村の体勢が前進するよ
う村長から相談事項として提出協議し
た。

仮称下郷分校々舎建設促進委員会をつ
くり人選は村長、議長に一任する
ことに決定、これで若いエネルギー発
散の場としての適地、校舎の規模など
専門的に検討をすすめ前進させること
になった。

：日本の人口は一億
を突破、世界の七番
目にランクされている。先進
諸国の人口問題としては出生
力の低下と人口の都市集中化
がさかんに進んできた。
わが国は終戦直後、海外から
の引あげ者それともなう空
前のベビーブームで人口は急
げきに増したが昭和五五年か
ら三〇年にかけて、もっぱら経

：農産物の価格または需要
というものは賃金の伸びに見
合いついていく性質のもので
ある。
：さて東由利村はどうなる
か、ですが光明に調べた上で
ないと責任の重い話になるの
でさしひかえるが、
私見として農業と意
欲的にとり組める人
を育てる行政指導が
あってよいと思う。
また農村企業を化工
にまでもっていく。本荘など
農村都市に雇う能力のある
企業をつくるべきとも考える
農村の人といえども生活だけ
は都会化している現状ではお
金がほしい時代であり近くで
得られなければ出稼ぎなど変
則的な姿が現れてくるとい
うわけだ。

：農産物の価格または需要
というものは賃金の伸びに見
合いついていく性質のもので
ある。
：さて東由利村はどうなる
か、ですが光明に調べた上で
ないと責任の重い話になるの
でさしひかえるが、
私見として農業と意
欲的にとり組める人
を育てる行政指導が
あってよいと思う。
また農村企業を化工
にまでもっていく。本荘など
農村都市に雇う能力のある
企業をつくるべきとも考える
農村の人といえども生活だけ
は都会化している現状ではお
金がほしい時代であり近くで
得られなければ出稼ぎなど変
則的な姿が現れてくるとい
うわけだ。

住民基本台帳法が制定され
一月一〇日から行なわれて
いる。
この法律は住民からのいろ
ろな制度にもとづく届け出や
住民としての地位を記録する
台帳を一元
にして、住民
の利便をはか
ろうとするの
がねらいで
ある。
この法律の施
行にともなっ
ていままの
住民登録法と
その関係法令
が廃止となり
変って住民基
本台帳法によ
る住民票がで
き、従来の住
民票に記載さ
れていた事が
ろの他、選挙
国民健康保険
国民年金、配
給関係など一連のものが記載
される。
一度の届け出で、すべての
届けがはたせるためには、何
と何を持っていけばよいかを
知る必要がある。

住民票が東由利村にあ
れば東由利村の住民で
あることを公証するも
ののです。
ところが、例えば選挙権は住
民登録の届け出と別個に選挙
人名簿に登録しなければ選挙
権は得られなかったし、また
他の市町村から転入した場合
これも別個に国民健康保険に
被保険者の資格取得届をしま
なければ国民健康保険として
の保険医療が受けられなかつ
た。
あるいは国民年金に別個の住
所変更届をしないかぎり村で
保険料は納められなかったし
年金も受けられなかった。単
にこれだけでなく、転出、出
生、死亡、婚姻、転居、世帯
変更など異動があったたび
ごと、それぞれの窓口で別々
に何枚も届出をしなければ完
全な住民としての待遇を受け
られなかったのである。
これが住民をして不便と感じ
させ不合理と感じさせてきた
のである。
このたびの住民基本台帳制度
は、これらバラバラであった
窓口を一本にまとめ一カ所に
届け出をすませただけで住民
としての地位が正確に記録さ
れていくという画期的なもの
である。
異動届のため役場へ行く場
合、別表の分類にしたがって
持っていくべき書類などは忘
れない心がけが要る。

：日本の人口は一億
を突破、世界の七番
目にランクされている。先進
諸国の人口問題としては出生
力の低下と人口の都市集中化
がさかんに進んできた。
わが国は終戦直後、海外から
の引あげ者それともなう空
前のベビーブームで人口は急
げきに増したが昭和五五年か
ら三〇年にかけて、もっぱら経

：農産物の価格または需要
というものは賃金の伸びに見
合いついていく性質のもので
ある。
：さて東由利村はどうなる
か、ですが光明に調べた上で
ないと責任の重い話になるの
でさしひかえるが、
私見として農業と意
欲的にとり組める人
を育てる行政指導が
あってよいと思う。
また農村企業を化工
にまでもっていく。本荘など
農村都市に雇う能力のある
企業をつくるべきとも考える
農村の人といえども生活だけ
は都会化している現状ではお
金がほしい時代であり近くで
得られなければ出稼ぎなど変
則的な姿が現れてくるとい
うわけだ。

：農産物の価格または需要
というものは賃金の伸びに見
合いついていく性質のもので
ある。
：さて東由利村はどうなる
か、ですが光明に調べた上で
ないと責任の重い話になるの
でさしひかえるが、
私見として農業と意
欲的にとり組める人
を育てる行政指導が
あってよいと思う。
また農村企業を化工
にまでもっていく。本荘など
農村都市に雇う能力のある
企業をつくるべきとも考える
農村の人といえども生活だけ
は都会化している現状ではお
金がほしい時代であり近くで
得られなければ出稼ぎなど変
則的な姿が現れてくるとい
うわけだ。

：日本の人口は一億
を突破、世界の七番
目にランクされている。先進
諸国の人口問題としては出生
力の低下と人口の都市集中化
がさかんに進んできた。
わが国は終戦直後、海外から
の引あげ者それともなう空
前のベビーブームで人口は急
げきに増したが昭和五五年か
ら三〇年にかけて、もっぱら経

：農産物の価格または需要
というものは賃金の伸びに見
合いついていく性質のもので
ある。
：さて東由利村はどうなる
か、ですが光明に調べた上で
ないと責任の重い話になるの
でさしひかえるが、
私見として農業と意
欲的にとり組める人
を育てる行政指導が
あってよいと思う。
また農村企業を化工
にまでもっていく。本荘など
農村都市に雇う能力のある
企業をつくるべきとも考える
農村の人といえども生活だけ
は都会化している現状ではお
金がほしい時代であり近くで
得られなければ出稼ぎなど変
則的な姿が現れてくるとい
うわけだ。

：農産物の価格または需要
というものは賃金の伸びに見
合いついていく性質のもので
ある。
：さて東由利村はどうなる
か、ですが光明に調べた上で
ないと責任の重い話になるの
でさしひかえるが、
私見として農業と意
欲的にとり組める人
を育てる行政指導が
あってよいと思う。
また農村企業を化工
にまでもっていく。本荘など
農村都市に雇う能力のある
企業をつくるべきとも考える
農村の人といえども生活だけ
は都会化している現状ではお
金がほしい時代であり近くで
得られなければ出稼ぎなど変
則的な姿が現れてくるとい
うわけだ。

：農産物の価格または需要
というものは賃金の伸びに見
合いついていく性質のもので
ある。
：さて東由利村はどうなる
か、ですが光明に調べた上で
ないと責任の重い話になるの
でさしひかえるが、
私見として農業と意
欲的にとり組める人
を育てる行政指導が
あってよいと思う。
また農村企業を化工
にまでもっていく。本荘など
農村都市に雇う能力のある
企業をつくるべきとも考える
農村の人といえども生活だけ
は都会化している現状ではお
金がほしい時代であり近くで
得られなければ出稼ぎなど変
則的な姿が現れてくるとい
うわけだ。

：農産物の価格または需要
というものは賃金の伸びに見
合いついていく性質のもので
ある。
：さて東由利村はどうなる
か、ですが光明に調べた上で
ないと責任の重い話になるの
でさしひかえるが、
私見として農業と意
欲的にとり組める人
を育てる行政指導が
あってよいと思う。
また農村企業を化工
にまでもっていく。本荘など
農村都市に雇う能力のある
企業をつくるべきとも考える
農村の人といえども生活だけ
は都会化している現状ではお
金がほしい時代であり近くで
得られなければ出稼ぎなど変
則的な姿が現れてくるとい
うわけだ。

：日本の人口は一億
を突破、世界の七番
目にランクされている。先進
諸国の人口問題としては出生
力の低下と人口の都市集中化
がさかんに進んできた。
わが国は終戦直後、海外から
の引あげ者それともなう空
前のベビーブームで人口は急
げきに増したが昭和五五年か
ら三〇年にかけて、もっぱら経

：農産物の価格または需要
というものは賃金の伸びに見
合いついていく性質のもので
ある。
：さて東由利村はどうなる
か、ですが光明に調べた上で
ないと責任の重い話になるの
でさしひかえるが、
私見として農業と意
欲的にとり組める人
を育てる行政指導が
あってよいと思う。
また農村企業を化工
にまでもっていく。本荘など
農村都市に雇う能力のある
企業をつくるべきとも考える
農村の人といえども生活だけ
は都会化している現状ではお
金がほしい時代であり近くで
得られなければ出稼ぎなど変
則的な姿が現れてくるとい
うわけだ。

：農産物の価格または需要
というものは賃金の伸びに見
合いついていく性質のもので
ある。
：さて東由利村はどうなる
か、ですが光明に調べた上で
ないと責任の重い話になるの
でさしひかえるが、
私見として農業と意
欲的にとり組める人
を育てる行政指導が
あってよいと思う。
また農村企業を化工
にまでもっていく。本荘など
農村都市に雇う能力のある
企業をつくるべきとも考える
農村の人といえども生活だけ
は都会化している現状ではお
金がほしい時代であり近くで
得られなければ出稼ぎなど変
則的な姿が現れてくるとい
うわけだ。

：農産物の価格または需要
というものは賃金の伸びに見
合いついていく性質のもので
ある。
：さて東由利村はどうなる
か、ですが光明に調べた上で
ないと責任の重い話になるの
でさしひかえるが、
私見として農業と意
欲的にとり組める人
を育てる行政指導が
あってよいと思う。
また農村企業を化工
にまでもっていく。本荘など
農村都市に雇う能力のある
企業をつくるべきとも考える
農村の人といえども生活だけ
は都会化している現状ではお
金がほしい時代であり近くで
得られなければ出稼ぎなど変
則的な姿が現れてくるとい
うわけだ。

：農産物の価格または需要
というものは賃金の伸びに見
合いついていく性質のもので
ある。
：さて東由利村はどうなる
か、ですが光明に調べた上で
ないと責任の重い話になるの
でさしひかえるが、
私見として農業と意
欲的にとり組める人
を育てる行政指導が
あってよいと思う。
また農村企業を化工
にまでもっていく。本荘など
農村都市に雇う能力のある
企業をつくるべきとも考える
農村の人といえども生活だけ
は都会化している現状ではお
金がほしい時代であり近くで
得られなければ出稼ぎなど変
則的な姿が現れてくるとい
うわけだ。

郷土史夜話

見つかった
「まぼろしの水上館」

元禄7年にかかれた「玉米古来聞書」に由利十二頭の一、玉米殿の在城として米本館・養田館・水上館の三つが記されている。この内、米本館（みどり保育園跡）養田館（寺田の東側の山中）の所在場所はわかってはいたが、水上館は不明だった。古来聞書には「水上館はあら沢（新沢）口の山の上に在り、ここで矢島と合戦した」と簡単に記述されているだけである。この文面からして「新沢口の山」と水上館の「水上」の二つが解決の手がかりで新沢口というところの沢がまず浮び上がり、しかも権現長根から岩井戸あたりまでの地域を汎称して「水上」といっているのが一つ、もう一つは新沢と背中合せになっている津沢に存在するかの二つを擬定したが、後者は新沢口の「ミ」の解釈がそぐわないことと、矢島勢とここで戦争したとすれば矢島との往来が大変な迂回路となることなどから疑問の余地が大きかった。そのため、津沢周辺に重点を置いて調査している内、小松村長の所有地内に古館といわれる場所があるということをもとに、現地に案内してもらって確認する機会を得ることができた。

写真は権現長根よりみた水上館の全影



権現長根と須郷田から登った道路が一つになった長根続きの、ちょうど凸部になった一区画で、前方に時雨山、後方館合・老方方面まで眺望できる場所である。そして長根続きの入口の部分に二重の空濠を切って防禦線とし、側面に防壁を設けるため段々に整地されていることから館跡に相違なく、前後を総合してここを水上館と断定してよいと思われる。

効果あるが施設費に問題

郡市80・村22%の実施率

学校給食を考える
□□□□□□□□

四五年程度までに学校給食の完全実施をめざし、まず地域の啓もう促進をはかるという学校給食普及協議会を、一月二〇日県教育委員会、本荘市、由利郡学校給食協議会、本村教育委員会共催で給食実施校の玉米小学校を会場に開かれた。出席者は、村の教育関係者、学校教育関係者、PTA会員などで、市郡協議会長河先賢が、また給食の実地を参観、試食会、研究協議をするなどムードはよりあ



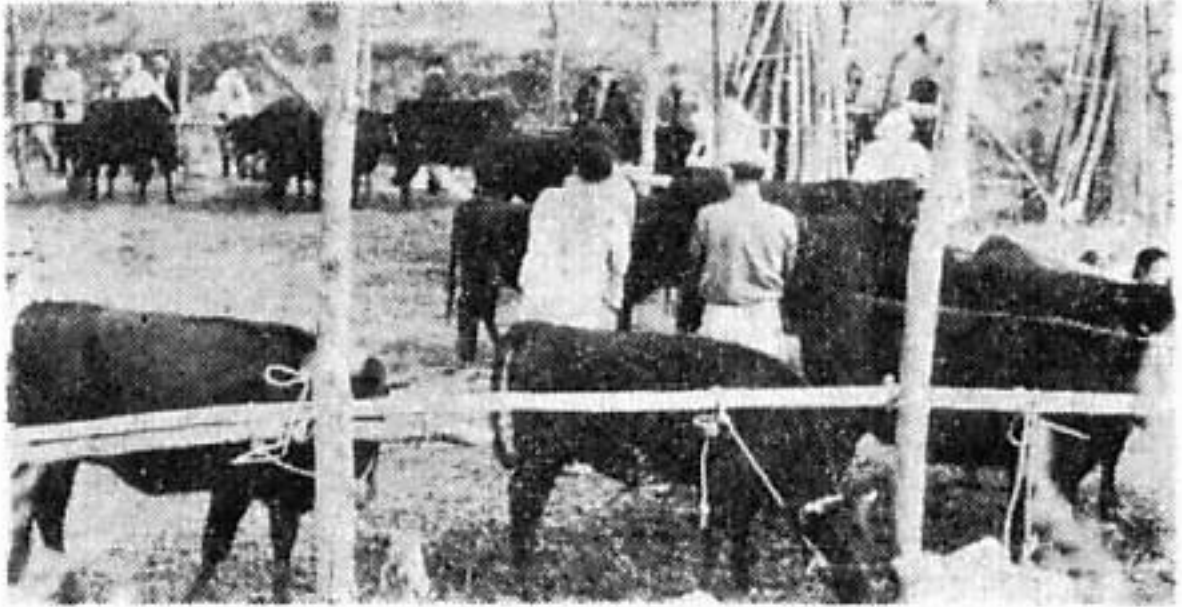
し、学力だけの向上をはかるうとするのはかた手落ち、心身健全な子どもが育てられるように理解がほしい。子どもがミルクを飲みたがらないで困る学校もあるとか、また一方で、学級担任の指導のしかたで解決できるという。給食全体の意義など各家庭での指導をもつなど運動がいろいろなかろうか。移動PTA、参観はどうだろう。

家庭の声をきいて解決へ
研究協議中の問題点

給食とはいいいいもの、だ、そう思っているがやれないのはなぜだろう。経済的な面からだとすれば解決の目的はないか、ほかに問題があるのか例え促進委員会をつくり家庭の母さんたちの声を反映させながら検討説明してふみきれないか。子どもの健康管理を無視

資質、他産地との格差縮む

第2回玉米農協家畜共進会



玉米農協では家畜を農家一戸に一頭ふやそう運動をはじめて二年目に入るが、その一環に第二回家畜飼育共進会を好天の一月八日、田代仔牛育成所で開催した。出陳頭数はホルスタイン牛四頭、ジャージー牛六頭、肥育牛八頭、肉用牛二頭の計四頭で昨年の七〇余頭を下まわった。同組合管内の飼育数はホルスタイン一〇、ジャージー九六頭、和牛四五頭といわれており、いま少しの出陳がほしいところ。会場では審査の出番を待つ間

食事に差別がない効果
玉米小学校では三八年五月から完全給食をはじめたが同校の内容にふれてみよう。給食室六六平方メートルを平屋新築一、〇九〇平方メートル、設備新設で七六平方メートル、八〇六平方メートル、うち国庫補助金三〇七千円となっている。給食人員は児童に職員一三名を加えた二五八名で、パン、ミルク、おかずの食費が六五〇から七〇〇カローリにあたる。父兄負担は週六日間二四〇日で一食分三三〇円年間八四〇〇円ですんでいる。

葉たばこ新規耕作者を募る
葉たばこは生産と消費の均等を保たねばならず、たとえ葉たばこを産する利があらうても、やすやす増反が認められない背景があった。今回、本村葉たばこ耕作組合の運動が功をそうし、いっきに三ヘクタールの増反が認められたこと。しかし問題は、どう消化するかにかかっており新規耕作者を広く募りたい同組合の意向である。

定数は二三人。よって議席二三番として広く村人の中から、自主的に登壇をねがい貴重意見をもつてもらおうという企画。原稿の末尾に住所氏名を明記して広報係あて寄せられた。一人の丸腰の人間、どうしが村をつくっていくという意気込みと責任をもっていた。したがって対面交通をさかんにする必要が生まれてくる。



施設点描

高村分校に光を

かざっている。校舎の右端には、二六平方メートルの宿直室兼職員室があつて粗まつなわらむし

【写真(上)】ワラむし敷きの職員室。(下)二つの教室を仕切るベニヤ板、朗読音がつづぬけ。】

二つのすしめ教室がありベニヤ板で仕切られた隣室からは、えんりよなしに朗読音がとびこんでくる。教室のとなりは五六平方メートルの競技室になっておりバスケットボール用の玩具の籠と一台の卓球台が設備してある。ちなみに同分校は三八、四〇年の二回、校内部落対抗卓球大会で優勝を

役場から法内小学校まで五きざらに五きざらの地点に、世帯数一七、人口一〇三という高村部落がある。ここには毎年一月に冬期分校が開校されこしは二人の子どもたちと二人の若い教師の生活がはじめられていた。この校舎は昭和四四年、当時常設分校として建てられたが三三年三月かぎりで廃止、翌三四年から冬期分校にきりかわったものである。校舎は山を切りくずし土盛りして造成した敷地に土台石をおき、その上に松材の土台を組んだ一五五平方メートルである。土地が軟弱なものと、土台がくさっているの木組みはあんぐり口をあけ強い風には天じょうがふわっと浮きあがる。

分校には一、五、六年生一四名が同室する山がわで採光が悪くて暗い教室と、二、三、四年生七名が同室するそれぞれ二〇平方メートル

あちこちに車座がつくれ一升びんをかたむけ合うなど、まずは農作業も一段落といったのどかな風景。それでも各クラスのチャンピオン牛が決まって、すぐれている点、改良ののぞまれる点など審査員からの詳しい解説にのびる表情には酪農がおかれています。置のきびしさがにじみ出ている。審査講評によると全体に資質がよく他産地との格差がみられなくなった。しかし発育はよいが栄養のバランスに欠けているので特にたんばく質など計画的な飼料の与えかたの工夫がのぞまれた。また、運動をさせ、つめの手入れを怠らないことも大切。なお各クラスの優等賞授賞農家はつぎのとおり。

肉用牛一八月末満 佐藤喜市 一八年以上 高沢長一郎
肥育牛 横山又十郎
特別賞(四二年度県共優等賞授賞につき参考出陳) 小松繁太郎
地区賞 泡ノ淵

【写真は共進会風景】

この交付金は外に生活の本拠を一年以上もつていない人が、終戦などやむをえない理由で引揚げることになったため、在外財産・生活利益な

を失った方に支給される。戦後の引揚者 外地に終戦日の二〇年八月一日まで引き続き一年以上生活し終戦後引揚げた人。

戦中戦前の引揚者 南洋群島に一八八一年一月一日まで引き続き一年以上生活しその日か

終戦日前に引揚げた人。相続人と遺族 今年の八月一日以後に該当事が死亡しているときは相続人が、また該当事が引揚前に死亡したり引揚げ後に死亡している遺族が請求できる。

窓口は役場厚生係である。